

ソーラー通信



発行/株大潟村カントリーエレベーター公社 2025.1

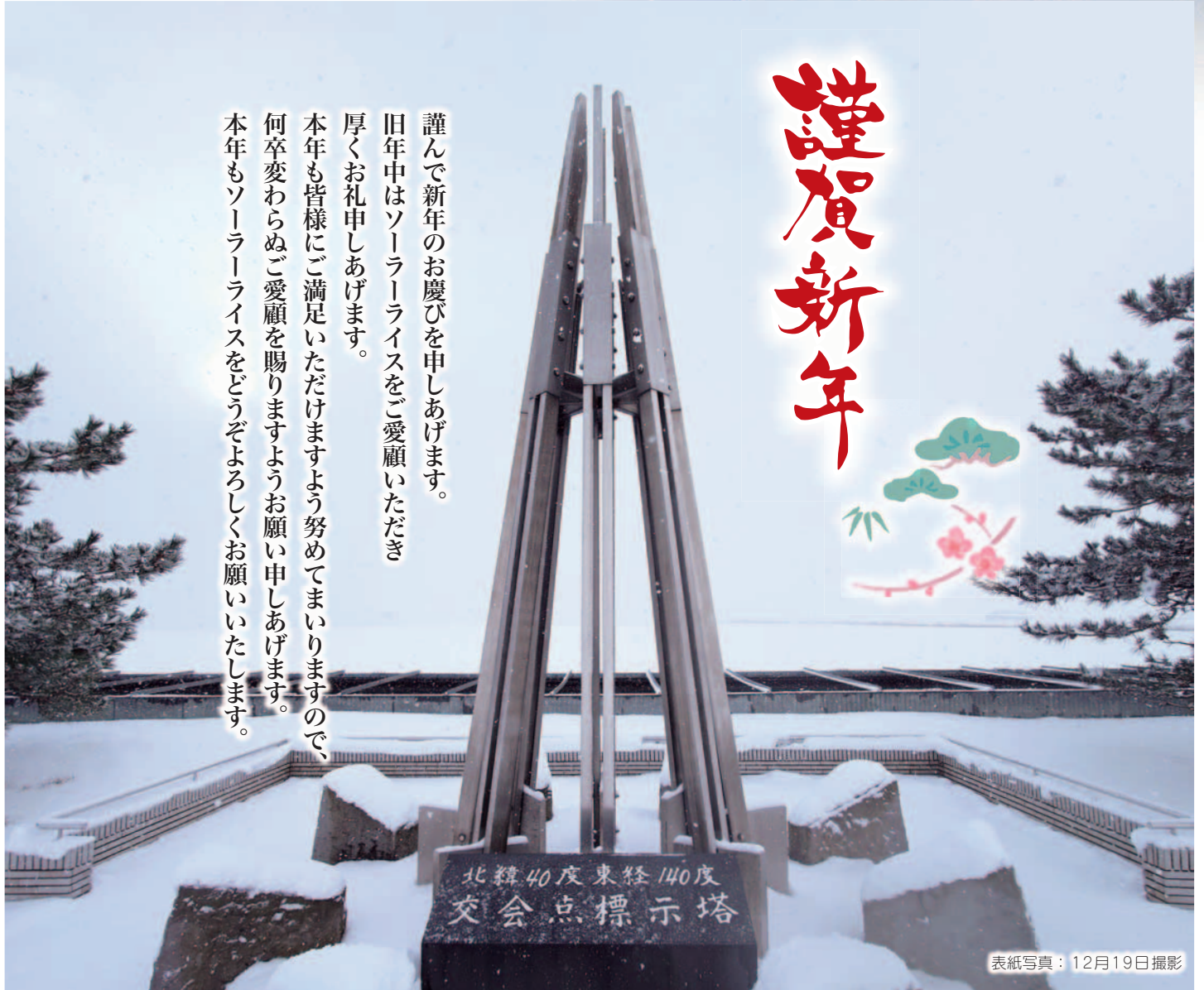
No.353

カントリー農業通信クラブ「CACCO」

〒010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南一丁目60番地 TEL 0185-45-2215・FAX 0185-45-2280
お米注文専用：☎0120-45-3388 インターネットURL：https://www.ogata-ce.co.jp/
営業時間▶8:30~17:00 休業日▶土・日・祝祭日

主な内容

- 新年の挨拶……………②
- 大潟村は創立60周年！……………②
- 収穫感謝祭……………③
- 龍神八郎太郎展……………③
- 潟吉君の田んぼ日記……………③
- クイズまるごと大潟村……………④
- 編集後記……………④



謹んで新年のお慶びを申しあげます。
旧年中はソーラーライスをご愛顧いただき
厚くお礼申しあげます。
本年も皆様にご満足いただけますよう努めてまいりますので、
何卒変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申しあげます。
本年もソーラーライスをどうぞよろしくお願いいたします。

謹賀新年

表紙写真：12月19日撮影

新春 **お年玉プレゼント**

令和7年1月中にお米をご購入くださいました方の中から
抽選で**5名様**へポイント**50点**プレゼントいたします。
当選者はソーラー通信2月号に掲載いたします。

ご注文専用 TEL 0120-45-3388 (8時30分~17時00分受付)
FAX 0120-65-2280 (24時間受付)
MAIL ce-kome1@atlas.plala.or.jp (24時間受付)

ご不明な点は上記 **ご注文専用** までお問い合わせください。

令和7年1月中旬から

チューリップの出荷が始まります。

摘みたてのチューリップの
春の香りを添えて、
贈り物にいかがですか。

御予約も承ります

新年の挨拶

株式会社 大潟村カントリーエレベーター公社 代表取締役社長 小玉 公彦



新年明けましておめでとうございます。

皆様には日頃から、当社並びに「ソーラーライス」をご愛顧賜り、社員一同心より感謝を申し上げます。

昨年産米は、ここ数年の課題となっている高温障害が懸念されておりましたが、高温日が断続的であったことや、生産者の方々のご努力により、一昨年多発した乳白色のお米は少なく、平年並みの作況となりました。今年も皆様に美味しいお米をお届けすることができ、とても嬉しく思っております。

去年は、夏から稲刈り時期にかけて、全国的な米不足により「令和の米騒動」なる現象が起きました。当社においても、全国よりたくさんの注文が殺到し、購入数量を制限させていただくなどの対応を余儀なくされ、皆様には大変ご不便をお掛けいたしました。

令和6年産米につきましては、皆様のご要望にしっかりと対応できるよう計画的な販売に努めると共に、きめ細やかに情報をお伝えしていければと考えております。

今年の春には、当社の新しい精米工場が竣工する予定となっております。これにより生産現場の効率化をはじめ、これまで以上に全国のお客様へ安全で安心な美味しいお米をお届けすることが可能となります。

本年も社員、当社利用農家ともども、皆様とのつながりを大切に、ご期待にお応えしてまいります。引き続き「ソーラーライス」をご愛顧くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして良い年でありますよう心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

ソーラーライスの会 会長 中島 達也



謹んで年頭のご祝福を申し上げます。

モデル農村と言われ久しい大潟村ですが、60年の年月を経て、生産世代も2世から3世へと変遷しつつあります。我々農家は、さまざまな法制の変化、度重なる天候不順、機械の故障や生産資材の高騰などに悩まされながらも、米穀を基幹とする農作物生産を続けております。このような中、今年の米価高騰で生産意欲が掻き立てられ、“今年も頑張るぞ”という気分になった農家も多いのではないかと思います。

生産者がより安全で美味しいお米を作り出す努力を怠らないようにすることと、お客様が満足して安定的に買い支えていただくこと、すなわち、食べていただくこと、この2つがとても重要なことであると考えます。

これからも「ソーラーライス」へのご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。



大潟村は創立60周年! No.6

農業用水はどうやって取り入れる?

前回までは、干拓地を維持するため、水をくみ出さなければならないことをお伝えしました。

しかし、大潟村の基幹産業は農業であり、稲作です。田んぼに水を引いて稲を栽培しなければなりません。田んぼに使う水「農業用水」は、どこからやってきて、どうやって取り入れているのでしょうか。

農業用水の水源は、大潟村を取り囲む水路「八郎潟調整池」「東部承水路」「西部承水路」です。これらの水路から農業用水を干拓地内に引くため、19か所の取水口が設けられています。

そのうち、地盤が軟らかい東側の12か所は、地震の際、堤防の劣化を防ぐため、大きな管が堤防をまたいで設けられており、「サイフォン式」と呼ばれています。干拓地内のほうが低いので、堤防をまたいだ管の中を減圧することにより、農業用水を干拓地内にスムーズに取り入れることができるのです。



サイフォン式の取水口

収穫感謝祭

12月5日、ホテルサンルーラル大潟にて「収穫感謝祭」が開催されました。利用農家の皆様とカンントリー社員の皆で、今年の収穫を喜び、一年間の労をねぎらいました。

社長からの挨拶に続いて、カンントリー業務の報告、各穀類の表彰状授与が行われました。その後、皆様お待ちかねの演歌歌手「徳永ゆうき」さんのトーク&歌謡ショーでは、素敵な歌声に魅了されつつ、面白いトークで参加者を大いに楽しませてくれました。ショーの余韻に浸りながら懇親会がスタートし、参加者同士の親睦を深めながら、楽しい時間を過ごしました。



潟吉君の田んぼ日記

12月

スタープラチナ



あけましておめでとうございます。今年も、ソーラー通信ならびに「田んぼ日記」をよろしくお願いたします。みなさまは良い年の初めを過ごされたことと思いますが、書いているこちらはまだ12月も半ば、しかも昨日から秋田県にこの冬初のまとまった積雪がありました。私は今冬も駅除雪のお仕事をさせていただいていますが、私の勤務日、勤務時間を狙い撃ちしたかのような大雪に、昨今どうにも運気のめぐりが良くない（気がする）私は「またか…」と気落ち気味です。

ところで先日、息子の通うこども園で発表会がありました。息子のいる「ほし組」はダンスを踊るということで、どうなることやらと観に行きましたが、私の想像よりもずっと笑顔で澆漑と踊る息子がそこにいました。キラキラ光る息子は、暗夜を生きる私の星です。おともだちがみんな元気に大きな声で自己紹介するなか、図書館での囁き程度でマイクでも声が拾えなかった内弁慶な私の星です（笑）！

By 三代目潟吉



龍神八郎太郎展

大潟村創立60周年記念事業『龍神八郎太郎展～子々孫々まで語り継がれる物語～』が大潟村干拓博物館にて開催中です。八郎太郎の伝説やその物語の切り絵などが展示されています。繊細ながらも迫力のある切り絵はすべて村在住の、通称「みほばあちゃん」の手がけたもの。数ある展示の一部をご紹介します。大潟村は今から60年前、八郎潟という湖が干拓されたことで誕生しました。語り継がれてきた伝説では、八郎潟は八郎太郎という龍神がつくり、住んでいた場所といわれています。そんなところに大潟村は誕生したなんて、なんだか神秘的ですね。

大潟村農家の主婦の方たちで結成している人形劇同好会「八郎」。「私たちの手で子どもたちを楽しませたい」と、1977年に結成されました。八郎太郎の物語を始めとする同好会の活動が今も続いています。

企画展は1月31日まで。村にお越しの際は是非お立ち寄りください。

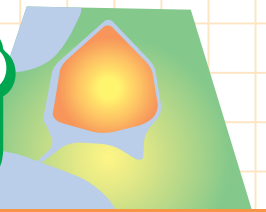




クイズ

まるごと

大潟村



~QUIZ from OgataVillage~



明けましておめでとうございます。今年も「クイズまるごと大潟村」をよろしく
お願いいたします。

さて問題です。12月号の「クイズまるごと大潟村」の答え「切り餅」は、当社の
もち米を使用していますが、もち米の品種は何番でしょうか。

つぎの①②③のなかから選んでお答えください。

① かんそうはだ
② きぬのはだ
③ てんさいはだ

令和7年2月15日必着

- ハガキまたはメールにてご応募ください！
クイズ専用メール ce-rice-eigyo@ogata-ce.co.jp
- 正解者の中から抽選で10名の方に大潟村
特産品を進呈いたします。
- 当選者の発表はソーラー通信
令和7年3月号に掲載いたします。

応募方法

1月号

- ①氏名
- ②年齢
- ③〒 住所
- ④電話番号
- ⑤答え

ひとこと

応募先



〒010-0444
秋田県南秋田郡大潟村
字南一丁目60番地
大潟村カントリー
エシベーター公社
「クイズまるごと大潟村」係

11月号 (No.351) クイズ当選者発表

大阪府 入道様	北海道 津山様
岩手県 大川様	愛知県 濱嶋様
神奈川県 奥住様	神奈川県 蛇石様
北海道 杉村様	東京都 野村様
東京都 山本様	神奈川県 清水様

前々回クイズの解答

正解は
① 39
でした。

問題

大潟村は昭和〇〇年10月に誕生し、今年創立60周年を迎えました。皆様からのお祝いのお言葉や温かいメッセージに感謝いたします。さて、〇〇に入るのは何番でしょうか。

お知らせとお願い

- ★お米の交換はお届日から10日以内といたします。
(お気づきの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。)
 - ★ポイントの交換はお米と一緒にご注文くださいますようお願いいたします。サービス品のみの発送には送料がかかりますのでご了承ください。
 - ★年間予約の変更等は発送日の1週間前までにご連絡ください。
 - ★当社ホームページよりお米のご注文ができるようになっております。
 - ★当日発送の受付締切り時間が午前10時となりました。午前10時過ぎのご注文は翌営業日発送となりますのでご了承ください。
- ※ご不明な点がございましたら、営業時間内(8時30分~17時) 0120-45-3388までご連絡ください。

編集後記



12月中旬から本格的に冬らしい天気になってきました。冬にちゃんと冬らしい気候だと、農繁期の気候も異常気象にならないのではないかと期待しております。もっとも、寒くなると体調を崩しがちなので子供が風邪をひきやすいようです。今季は元気に過ごしてもらいたいです。

雪の多い天気だからというわけでもないですが、冬は次の耕作に向けて肥料や資材の注文をするなど、座ってする仕事ばかりになります。とはいえ、次の作付けを思いながらあれこれ考えるのも面倒ながら楽しんで行いたいものです。捕らぬ狸の皮算用にならないよう頑張りたいです。